

令和 7 年度高浜発電所及び大飯発電所
環 境 放 射 線 等 測 定 計 画

(案)

京 都 府

目 次

1 は じ め に・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2 令和7年度高浜発電所及び大飯発電所環境放射線測定計画・・・・・・・・	2
3 令和7年度高浜発電所温排水影響調査計画・・・・・・・・・・・・・・・・	23
4 参 考 資 料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	25
(1) 高浜発電所及び大飯発電所に関する環境測定技術検討委員会要綱・・・	25
(2) 高浜発電所概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	28
(3) 大飯発電所概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	29

は じ め に

京都府域から約 4 kmの地点に立地している関西電力株式会社高浜発電所は、8 2 万 6 千kW 2 基及び8 7 万kW 2 基計 4 基の原子炉が設置されています。

京都府では、同発電所の運転開始（昭和 4 9 年 1 1 月）に先立って、昭和 4 8 年度から同発電所による周辺環境への影響についての監視を行っており、逐次、その監視体制の整備拡充を図ってきたところですが、平成 2 3 年 3 月に発生した福島第 1 原子力発電所の事故を契機として、同社の 1 1 8 万kW 2 基の原子炉が設置されている大飯発電所（1 1 7 万 5 千kW 2 基については平成 3 0 年 3 月廃炉）による周辺環境への影響についても監視することといたしました。

令和 7 年度におきましても、引き続き、両発電所に対するきめ細かな監視を続けていく予定です。

この計画書は、先に開催された「高浜発電所及び大飯発電所に関する環境測定技術検討委員会」における議論を経て、当該年度の監視内容となる測定・調査計画を定めたものです。

令和7年度 高浜発電所及び大飯発電所環境放射線等測定計画

1 計画の概要

(1) 空間線量モニタリング

区分	測 定 項 目	調 査 地 点						調査回数	調 査 年 月
空間線量モニタリング	空間放射線空間吸収線量率、空間ガンマ線スペクトル、風向、風速	放射線測定所	1	大山	測定所	連続	連続測定		
			2	大吉坂	測定所				
			3	倉梯	測定所				
			4	塩汲	測定所				
			5	岡安	測定所				
			6	老富	測定所				
			7	日出	測定所				
			8	上司	測定所				
			9	地頭	測定所				
			10	上杉	測定所				
			11	八津合	測定所				
			12	盛郷	測定所				
			13	島	測定所				
			14	本庄	測定所				
ニタリング	空間放射線空間吸収線量率、空間ガンマ線スペクトル、風向、風速	環境放射能測定車	1	河辺	原地区	4回/年	R7. 5 9 12 R8. 3		
			2	三浜	地区				
			3	多門	地区				
ニタリング	空間放射線空間吸収線量率	環境放射線調査車	1	ルート1（東舞鶴地域）		4回/年	R7. 5 9 12 R8. 3		
			2	ルート2（東舞鶴地域）					
			3	ルート3（綾部老富地区）					
			4	ルート4（綾部・西舞鶴地域）					
			5	ルート5（福知山市区）					
			6	ルート6（伊根・橋北地区）					
			7	ルート7（宮津・栗田・由良地区）					
			8	ルート8（京丹波町地域）					
			9	ルート9（南丹市美山地域）					
			10	ルート10（京北上弓削町地域）					
			11	ルート11（広河原・久多地域）					

(2) 陸上モニタリング

区分	調査対象		測定項目	調査地点	調査回数	調査年月	採取量
陸上モニタリング	浮遊じん	—	ガンマ線放出核種	吉坂測定所 塩汲測定所 老富測定所	12回/年	連続採取	1か月分
			全アルファ放射能 全ベータ放射能	吉坂測定所 塩汲測定所	連続	連続測定	—
	ガス状ヨウ素	活性炭ろ紙	放射性ヨウ素 (予期せぬ放出発生時に測定)	吉坂測定所 塩汲測定所 老富測定所	—	連続採取	—
			ガンマ線放出核種	吉坂測定所	4回/年	R7. 5 9 12 R8. 3	72m ³
	降下物	雨水・ちり	ガンマ線放出核種	吉坂測定所	12回/年	連続採取	1か月分
	陸水	源水・河川水	ガンマ線放出核種 トリチウム	与保呂水源地 (舞鶴市)	1回/年	R7. 11	42L
				朝来川(舞鶴市)			
				上林川(綾部市)	1回/年		
				大松川(京丹波町)			
				伊佐津川(綾部市)	1回/5年		
				朝妻川(伊根町)			
				由良川(福知山市)			
			ストロンチウム-90	朝来川(舞鶴市)	1回/年		
				大松川(京丹波町)			
				伊佐津川(綾部市)	1回/5年		
				朝妻川(伊根町)			
				由良川(福知山市)			
	陸土	未耕地	ガンマ線放出核種	大山、金剛院、岡安、老富地区	1回/年	R7. 7	表層から 0～5cm
			ストロンチウム-90	塩汲、岡安Ⅱ、老富Ⅱ、上司地区	1回/5年		
	農畜産物	米	ガンマ線放出核種	大山、吉坂、杉山、金剛院、野原、老富地区	1回/年	R7. 10	2kg
			ストロンチウム-90	大山地区			
		大根 ほうれん草 生椎茸 小豆 馬鈴薯 梅	ガンマ線放出核種	大山、杉山地区	1回/年	R7. 12	14kg(葉付)
				大山地区		R7. 11	4kg
				大山地区		R7. 12	3kg
				大山、杉山地区		R7. 11	2kg
				大山、杉山地区		R7. 6	4kg
				大山地区		R7. 6	5kg
		きゅうり		大山、杉山地区		R7. 8	10kg
		牛乳		多祢寺地区	2回/年	R7. 5	5L
			ストロンチウム-90	多祢寺地区	1回/年	R7. 11	10L
	指標植物	松葉		大山、岡安 老富地区	1回/年	R7. 9	2kg(葉)
		よもぎ	ガンマ線放出核種	大山、吉坂、杉山、丸山、老富地区	2回/年	R7. 5 10	3kg(葉)
			ストロンチウム-90	大山、吉坂地区			2kg(葉)

(3) 海洋モニタリング

区分	調査対象		測定項目	調査地点	調査回数	調査年月	採取量	
海洋モニタリング	海洋生物	めばる	ガンマ線放出核種	毛島沖 馬立島地 田井沖先	1回/年	R7. 4	2kg	
		さざえ				R7. 6	2kg	
		なまこ				R7. 4	3kg	
		わかめ				R7. 4	4kg	
		あじ		R7. 10		2kg		
		あおりいか		R7. 11		3kg		
		うまづらはぎ		R7. 5		2kg		
		するめいか		R7. 4		3kg		
		かたくちいわし		R7. 6		2kg		
		めばる		ストロンチウム-90		毛島沖	R7. 4	2kg
		なまこ					R7. 4	3kg
	指標海洋生物	ほんだわら	ガンマ線放出核種	毛島沖、馬立島沖、田井地先	1回/年	R7. 4	3kg	
			ストロンチウム-90	毛島沖				
	海底沈積物	表層土	ガンマ線放出核種	St. 1 St. 2 St. 3	2回/年	R7. 8 R8. 2	2kg	
	海水	表層水	トリチウム		6回/年	毎偶数月	41L	
			ガンマ線放出核種	St. 3				2回/年

2 測定地点

(1) 放射線等連続測定地点

ア 放射線測定所

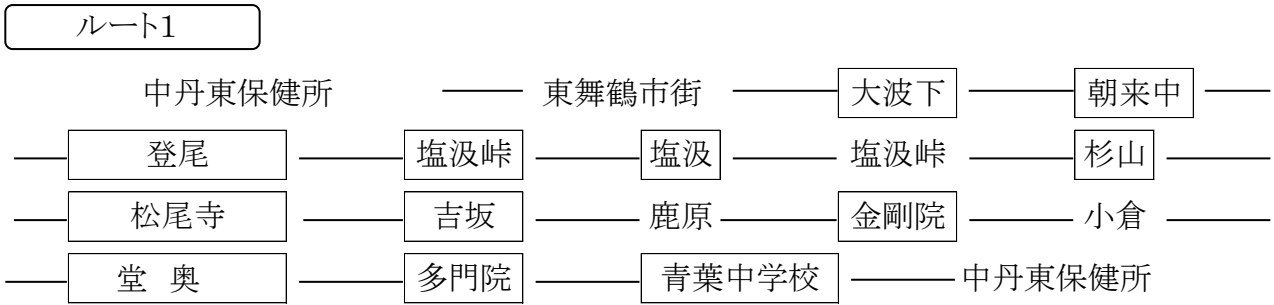
No.	地点の名称	所在地	測定項目
1	大山測定所	舞鶴市大山中田241の3	空間放射線空気吸収線量率、空間ガンマ線スペクトル、風向・風速、気温、湿度、雨雪量、感雨、積雪深
2	吉坂測定所	舞鶴市吉坂墓ノ下86-4	空間放射線空気吸収線量率、空間ガンマ線スペクトル、浮遊じん中の全アルファ放射能及び全ベータ放射能、風向・風速、気温、湿度、日射量、放射収支量、大気安定度、雨雪量、感雨
3	倉梯測定所	舞鶴市八反田北町115	空間放射線空気吸収線量率、空間ガンマ線スペクトル、風向・風速、気温、湿度、雨雪量、感雨
4	塩汲測定所	舞鶴市笹部前田115	空間放射線空気吸収線量率、空間ガンマ線スペクトル、浮遊じん中の全アルファ放射能及び全ベータ放射能、風向・風速、気温、湿度、雨雪量、感雨
5	岡安測定所	舞鶴市岡安場々23の1	空間放射線空気吸収線量率、空間ガンマ線スペクトル、風向・風速、気温、湿度、雨雪量、感雨
6	老富測定所	綾部市老富町遊里の下11の1	空間放射線空気吸収線量率、空間ガンマ線スペクトル、風向・風速、気温、湿度、日射量、放射収支量、大気安定度、雨雪量、感雨、積雪深
7	日出測定所	伊根町字日出651	空間放射線空気吸収線量率、空間ガンマ線スペクトル、風向・風速、気温、湿度、雨雪量、感雨
8	上司測定所	宮津市字上司1567-1	空間放射線空気吸収線量率、空間ガンマ線スペクトル、感雨
9	地頭測定所	舞鶴市字地頭523-2	空間放射線空気吸収線量率、空間ガンマ線スペクトル、風向・風速、気温、湿度、雨雪量、感雨
10	上杉測定所	綾部市上杉町日後30	空間放射線空気吸収線量率、空間ガンマ線スペクトル、風向・風速、気温、湿度、雨雪量、感雨
11	八津合測定所	綾部市八津合町縄手1	空間放射線空気吸収線量率、空間ガンマ線スペクトル、風向・風速、気温、湿度、雨雪量、感雨
12	盛郷測定所	南丹市美山町盛郷上田36-3	空間放射線空気吸収線量率、空間ガンマ線スペクトル、感雨
13	島測定所	南丹市美山町島往古瀬15-1	空間放射線空気吸収線量率、空間ガンマ線スペクトル、感雨
14	本庄測定所	京丹波町本庄庄垣21	空間放射線空気吸収線量率、空間ガンマ線スペクトル、風向・風速、気温、湿度、雨雪量、感雨

(2) 環境放射能測定車の測定地点

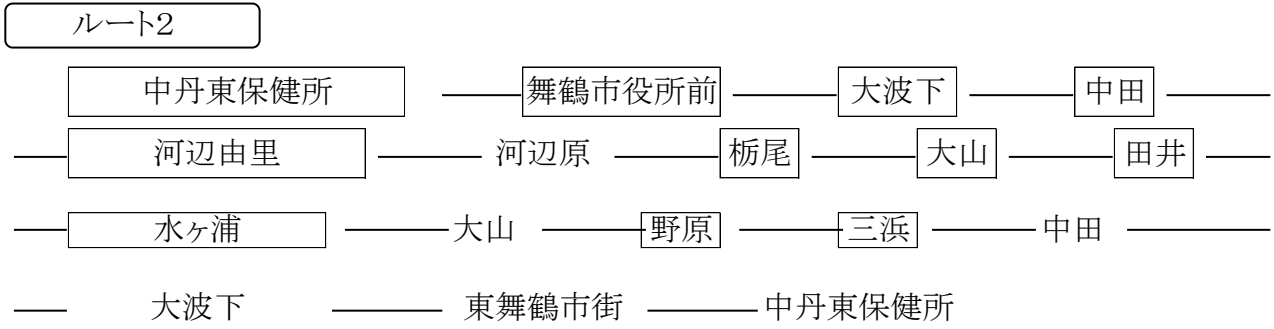
No.	地点の名称	所在地	測定項目
1	河辺原地区	舞鶴市河辺原、河辺原公民館	空間放射線空気吸収線量率 空間ガンマ線スペクトル 風向・風速
2	三浜地区	舞鶴市三浜	
3	多門院地区	舞鶴市多門院	

(3) 環境放射線調査車測定ルート

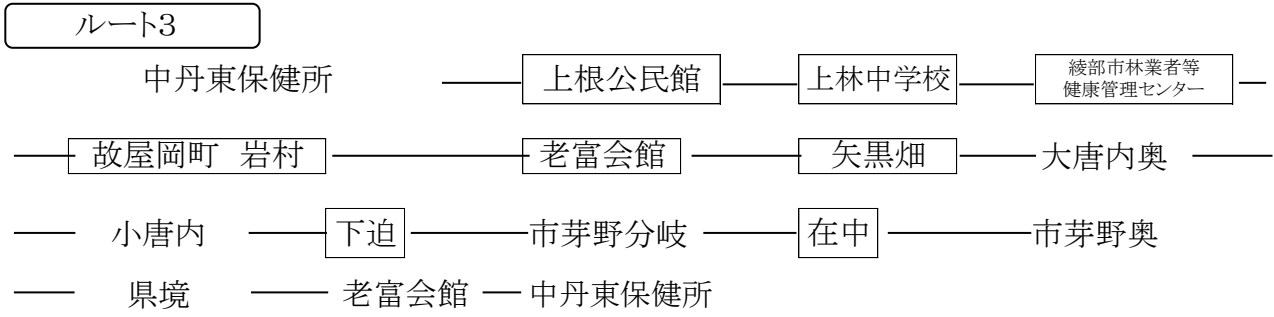
ア



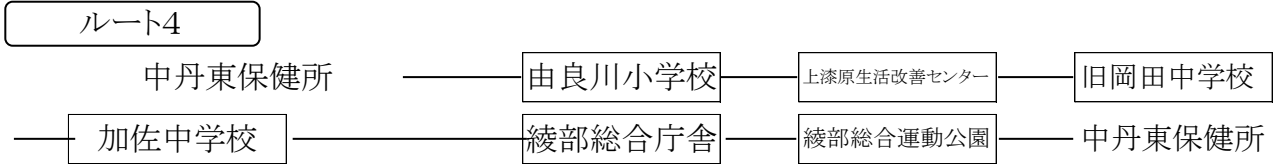
イ



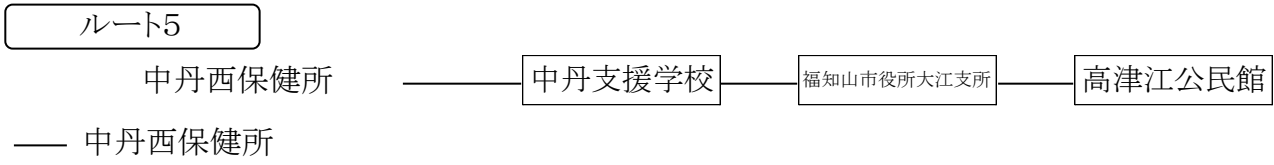
ウ



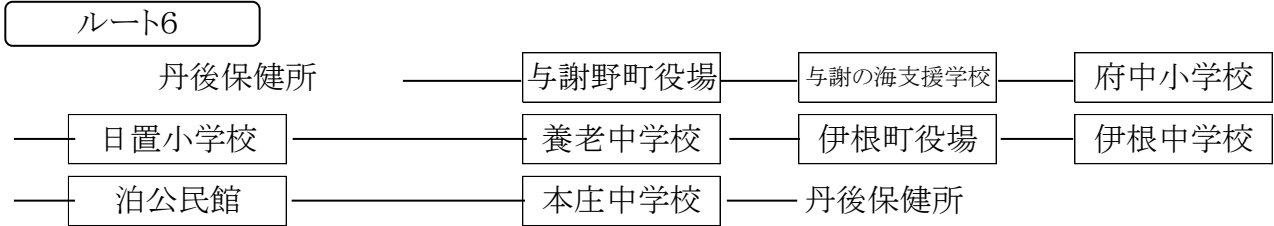
エ



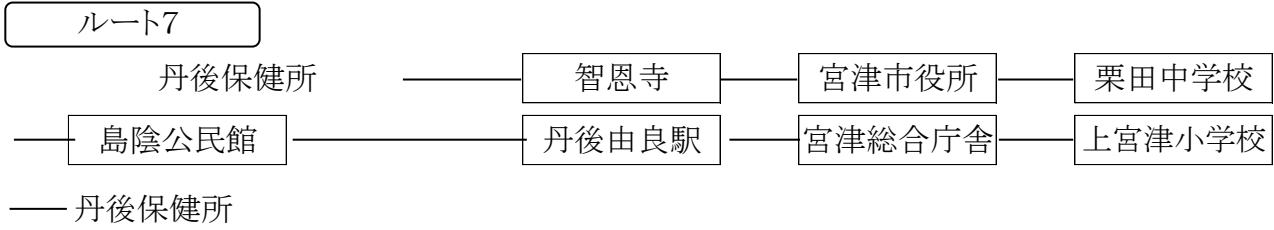
オ



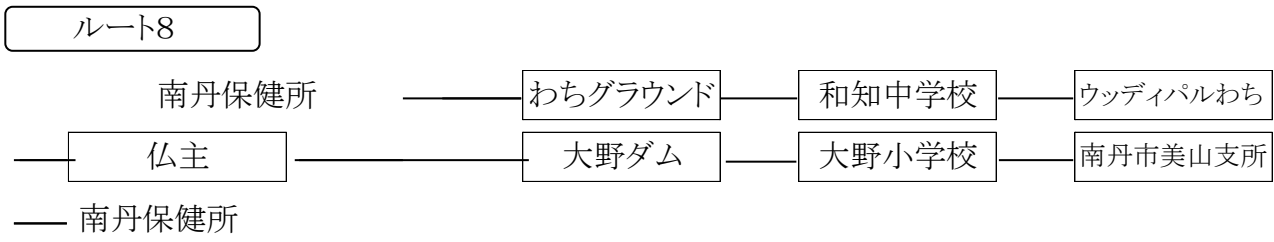
カ



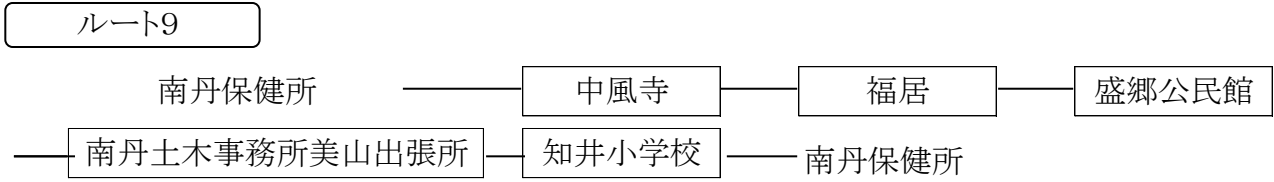
キ



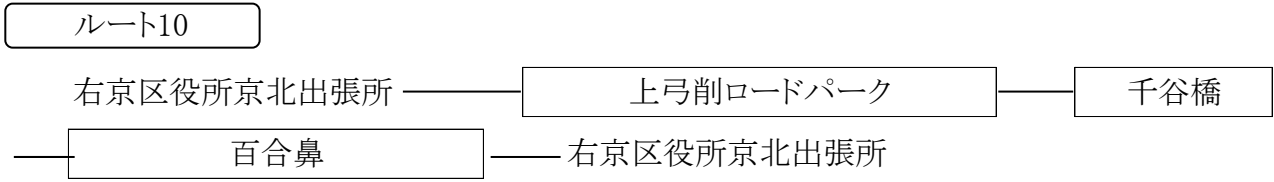
ク



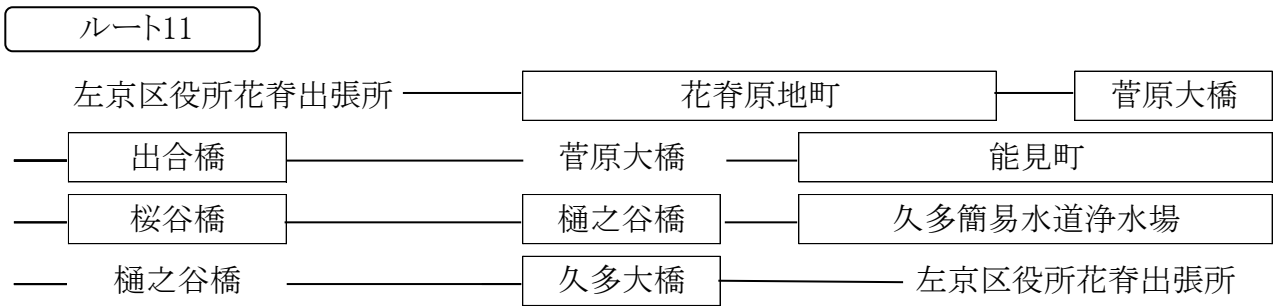
ケ



コ



サ



なお、 の地点においては、定点測定(1分間の測定を3回)を実施する。

(4) 環境試料採取地点

ア 浮遊じん(ガンマ線放出核種)

No.	地 点 の 名 称	所 在 地
1	吉 坂 測 定 所	舞鶴市吉坂墓ノ下86-4
2	塩 汲 測 定 所	舞鶴市笹部前田115
3	老 富 測 定 所	綾部市老富町遊里の下11の1

イ ガス状ヨウ素

No.	地 点 の 名 称	所 在 地
1	吉 坂 測 定 所	舞鶴市吉坂墓ノ下86-4

ウ 降下物(雨水・ちり)

No.	地 点 の 名 称	所 在 地
1	吉 坂 測 定 所	舞鶴市吉坂墓ノ下86-4

(注) 対照地点として、保健環境研究所(京都市伏見区村上町395)においても測定を行う。

エ 陸水(源水・河川水)

No.	地 点 の 名 称	所 在 地
1	朝 来 川 (舞 鶴 市)	舞鶴市朝来中
2	与 保 呂 水 源 地 (舞 鶴 市)	舞鶴市与保呂岸谷
3	上 林 川 (綾 部 市)	綾部市老富町
4	大 松 川 (京 丹 波 町)	京丹波町仏主
5	伊 佐 津 川 (綾 部 市)	綾部市於与岐町
6	朝 妻 川 (伊 根 町)	伊根町六万部
7	由 良 川 (福 知 山 市)	福知山市大江町

オ 陸土・農畜産物・指標植物

No.	地 点 の 名 称	採 取 試 料 名
1	大 山 地 区	陸土・米・大根・ほうれん草・生椎茸・小豆・馬鈴薯・梅・きゅうり・松葉・よもぎ
2	吉 坂 地 区	米・よもぎ
3	杉 山 地 区	米・大根・小豆・馬鈴薯・きゅうり・よもぎ
4	金 剛 院 地 区	陸土・米
5	丸 山 地 区	よもぎ
6	老 富 地 区	陸土・米・松葉・よもぎ
7	多 祢 寺 地 区	牛乳
8	野 原 地 区	米
9	岡 安 地 区	陸土・松葉
10	塩 汲 地 区	陸土
11	岡 安 II 地 区	陸土
12	老 富 II 地 区	陸土
13	上 司 地 区	陸土

カ 海洋生物・指標海洋生物

No.	地 点 の 名 称	採 取 試 料 名
1	毛 島 沖	めばる・さざえ・なまこ・わかめ・ほんだわら
2	馬 立 島 沖	
3	田 井 地 先	
4	田 井 沖	あじ・あおりいか・うまづらはぎ・するめいか・かたくちいわし

キ 海底沈積物・海水

地 点 の 番 号	所 在 地
St. 1	北 緯 35° 35' 18"
	東 経 135° 28' 56"
St. 2	北 緯 35° 35' 25"
	東 経 135° 30' 05"
St. 3	北 緯 35° 33' 54"
	東 経 135° 29' 43"

(注) 経緯度は世界測地系での数値である。

※ St.1は温排水影響調査 定点番号21と同位置
 St.2は温排水影響調査 定点番号19と同位置
 St.3は温排水影響調査 定点番号10と同位置



図1 モニタリングポスト設置地点

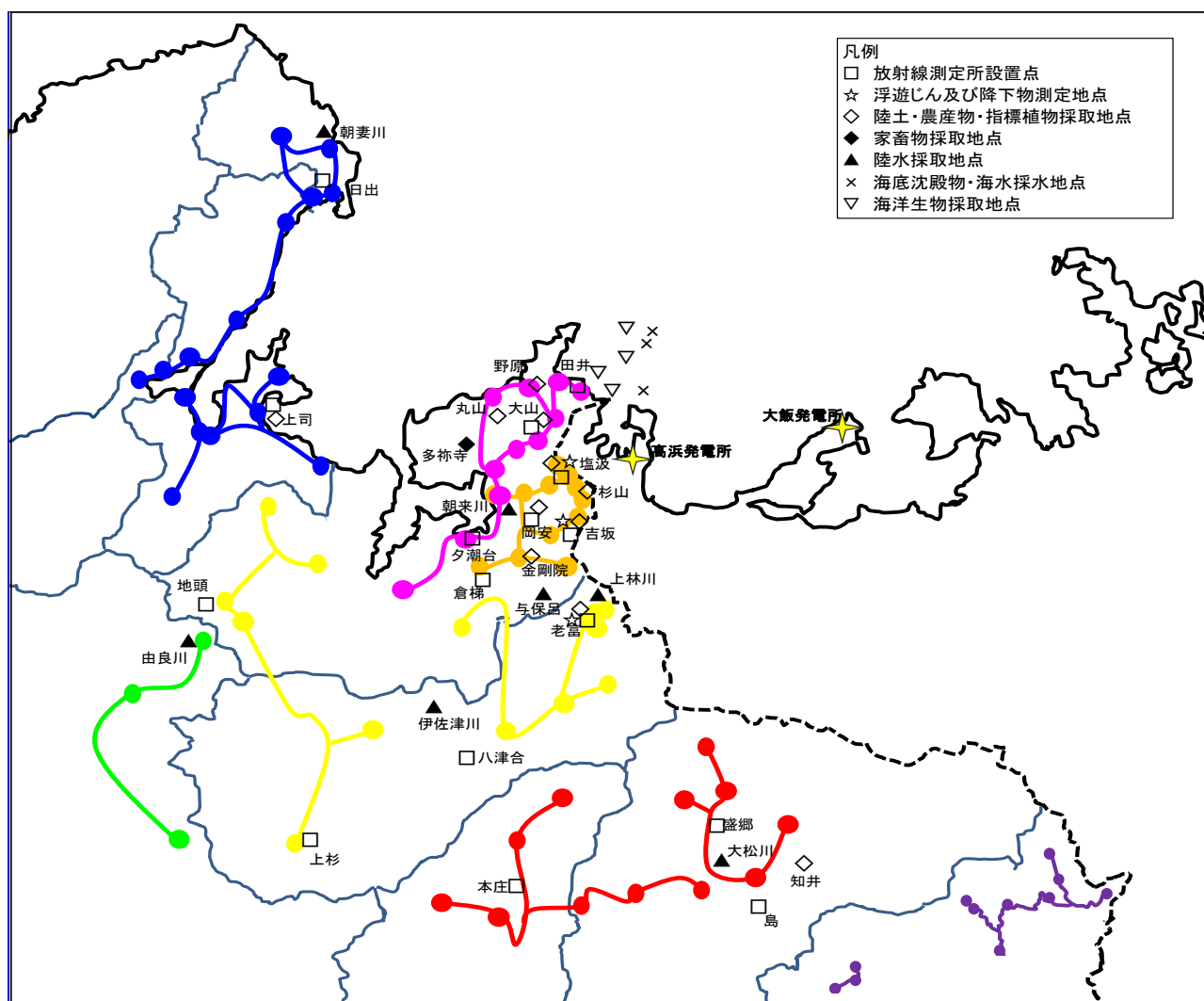


図2 令和7年度環境放射線測定地点、環境試料採取地点及び環境放射線調査車測定地点

3 令和7年度 月別検体採取計画表

	試料名	R7/4	5	6	7	8	9	10	11	12	R8/1	2	3	試料数
空間線量モニタリング	空間放射線率	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	空気吸収線量	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	空間ガンマ線スペクトル	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	空間放射線空気吸収線量率及び空間ガンマ線スペクトル・風向・風速 (注1)		○				○			○			○	—
	空間放射線空気吸収線量率 (注2)		○				○			○			○	—
陸上モニタリング	浮遊じん (ガンマ線放出核種)	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	36
	ガス状ヨウ素		①				①			①			①	4
	降下物 (雨水・ちり)	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	12
	陸源水								②					2
	河川水		⑮						②					17
	陸上土				⑫									12
	農畜産物	米						⑦						7
		大根								②				2
		ほうれん草							①					1
		生椎茸								①				1
		小豆							②					2
		馬鈴薯			②									2
		梅			①									1
		きゅうり				②								2
		牛乳		①					②					3
	植物指標	松葉					③							3
		よもぎ		⑦				⑦						14
海洋モニタリング	海洋生物	めばる	④											4
		さざえ			③									3
		なまこ	④											4
		わかめ	③											3
		あじ						①						1
		あおりいか							①					1
	海洋生物	うまづらはぎ		①										1
		するめいか	①											1
		かたくちいわし			①									1
		(指標海洋生物) ほんだわら	④											4
	海底沈積物					③						③		6
	海水	③		③		④		③		③		④		20
合計		23	29	14	16	13	8	22	14	11	4	11	5	170

○内数字は、試料数(測定項目ごとの調査地点数の合計)を表わす。

(注1) 環境放射能測定車による。

(注2) 環境放射線調査車による。

4 測定計画

(1) 空間放射線空気吸収線量率の測定

ア 放射線測定所

(ア) 測定器：a 屋外固定式 3" ϕ $\times$ 3" エネルギー補償型 NaI (Tl) シンチレーション測定装置

b 屋外固定式電離箱型 (14L) 測定装置

(イ) 測定高：地上約 3.7m

(ウ) 校正線源：Cs-137

イ 環境放射能測定車

(ア) 測定器：可搬型モニタリングポスト (NaI (Tl) シンチレーション+Si 半導体式)

(イ) 測定高：地上 1.0m

(ウ) 校正線源：Cs-137

ウ 環境放射線調査車

(ア) 測定器：携帯型放射線測定器 (CsI (Tl) シンチレーション+Si 半導体式)

(イ) 測定高：地上 0.8m

(ウ) 校正線源：Cs-137

(エ) その他：走行サーベイ及び定点サーベイに使用する。

(2) 空間ガンマ線スペクトル測定

ア 放射線測定所

(ア) 測定器：屋外固定式 NaI (Tl) シンチレーション測定装置用空間ガンマ線スペクトル収録装置

イ 環境放射能測定車

(ア) 測定器：可搬式 Ge 半導体検出器・多重波高分析装置

(イ) 測定高：地上 1.0m

(3) 浮遊じん中の全アルファ放射能及び全ベータ放射能の測定

【調査地点：吉坂、塩汲測定所】

ア 測定器：ZnS (Ag) + プラスチックシンチレーション検出器・ろ紙ステップ送り自動集じん装置

イ 試料採取高：地上約 1.0m

ウ 吸引空気量：100L_N/min

※L_N：0℃、1気圧の状態での容積 (L、リットル)

エ 校正線源：U₃O₈

(4) 空気中の放射性ヨウ素の測定【調査地点：吉坂、塩汲、老富測定所】

ア 測定器：Ge 半導体検出器・多重波高分析装置

イ 試料採取高：地上約 1.0m

ウ 吸引空気量：50 L_N/min

※L_N：0℃、1 気圧の状態での容積（L、リットル）

※連続採取するが測定は予期せぬ放出発生時のみ

(5) 環境試料の測定

ア 陸上環境試料中の放射能測定

(ア) 浮遊じん【調査地点：吉坂、塩汲、老富測定所】

a 試料採取：浮遊じん 1 か月分をろ紙ステップ送り自動集じん装置により採取

b ガンマ線放出核種分析

(a) 試料の処理：1 か月連続集じんしたろ紙を電気炉で灰化（450℃）し、一定規格のプラスチック容器に固定

(b) 測定器：Ge 半導体検出器・多重波高分析装置

(イ) ガス状ヨウ素【調査地点：吉坂測定所】

a 試料採取：ヨウ素サンプラに活性炭フィルターを装着し、ヨウ素を捕集

b ガンマ線放出核種分析

(a) 測定器：Ge 半導体検出器・多重波高分析装置

(ウ) 降下物（雨水・ちり）【調査地点：吉坂測定所】

a 試料採取：降下物 1 か月分を大型水盤により採取

b ガンマ線放出核種分析

(a) 試料の処理：降下物 1 か月分を蒸発濃縮し、一定規格のプラスチック容器に固定

(b) 測定器：Ge 半導体検出器・多重波高分析装置

(エ) 陸水（源水、河川水）

a 試料の採取：試料 42L をポリエチレンびんに採水

b ガンマ線放出核種分析

【調査地点：与保呂水源地（舞鶴市）、朝来川（舞鶴市）、上林川（綾部市）、大松川（京丹波町）、伊佐津川（綾部市）、朝妻川（伊根町）、由良川（福知山市）】

(a) 試料の処理：40 L を蒸発濃縮し、一定規格のプラスチック容器に固定

(b) 測定器：Ge 半導体検出器・多重波高分析装置

c トリチウム分析

【調査地点：与保呂水源地（舞鶴市）、朝来川（舞鶴市）、上林川（綾部市）、大松

川（京丹波町）、伊佐津川（綾部市）、朝妻川（伊根町）、由良川（福知山市）】

（a）試料の処理：蒸留

（b）測定器：低バックグラウンド液体シンチレーション計数装置

d ストロンチウム-90 分析（放射化学分析）

【調査地点：朝来川（舞鶴市）、大松川（京丹波町）、伊佐津川（綾部市）、朝妻川（伊根町）、由良川（福知山市）】

（a）試料の処理：蒸発濃縮試料を塩酸に溶かし、イオン交換法でストロンチウム-90 を分離し、ステンレス製試料皿（直径 2.5cm）に固定

（b）比較試料：ストロンチウム-90+イットリウム-90

（c）測定器：低バックグラウンド放射能自動測定装置

（オ）陸土

a 試料採取：採土器により未耕土 0～5cm の深さを 1 地点当たり 10 か所採取

b ガンマ線放出核種分析

【調査地点：大山、金剛院、岡安、老富、塩汲、岡安Ⅱ、老富Ⅱ、上司地区】

（a）試料の処理：乾燥細土を一定規格のプラスチック容器に固定

（b）測定器：Ge 半導体検出器・多重波高分析装置

c ストロンチウム-90 分析（放射化学分析）

【調査地点：塩汲、岡安Ⅱ、老富Ⅱ、上司地区】

乾燥細土を用い、陸水の測定方法に同じ

(カ) 農畜産物・指標植物

a 試料

種 類		調 査 地 点	部 位	採 取 量
農 畜 産 物	米 ⁽¹⁾	大山、吉坂地区など	玄 米	2kg
	大 根	大山、杉山地区	葉 ・ 根	14kg
	ほ う れ ん 草	大山地区	葉	4kg
	生 椎 茸	大山地区	全 体	3kg
	小 豆	大山、杉山地区	全 体	2kg
	馬 鈴 薯	大山、杉山地区	可 食 部	4kg
	梅	大山地区	可 食 部	5kg
	き ゅ う り	大山、杉山地区	全 体	10kg
	牛 乳	多祢寺地区	原 乳	10 L
指 標 植 物 (松 葉)		大山、岡安地区など	葉	2kg
指標植物(よ も ぎ) ⁽²⁾		大山、吉坂地区など	葉	3kg

(1) 大山では 4kg 採取

(2) 大山、吉坂では 5kg 採取

b ガンマ線放出核種分析

(a) 試料の処理：灰試料を一定規格のプラスチック容器に固定

(牛乳及び米は未処理で、マリネリ容器に固定)

(b) 測定器：Ge 半導体検出器・多重波高分析装置

c ストロンチウム-90 分析（放射化学分析）

灰試料を用い、陸水の測定方法に同じ

イ 海洋環境試料中の放射能測定

(ア) 海洋生物・指標海洋生物・海底沈積物

a 試料

種 類		調 査 地 点	採 取 量
海 洋 生 物	め ば る ⁽¹⁾	毛島沖、馬立島沖など	2kg
	さ ざ え		2kg
	な ま こ ⁽²⁾		3kg
	わ か め		4kg
	あ じ	田井沖	2kg
	あ お り い か		3kg
	う ま づ ら は ぎ		2kg
	す る め い か		3kg
	か た く ち い わ し		2kg
指標海洋生物（ほんだわら） ⁽²⁾		毛島沖、馬立島沖など	3kg
海 底 沈 積 物 ⁽³⁾		St. 1、St. 2、St. 3	2kg

(1) 毛島沖は 4kg 採取

(2) 毛島沖は 6kg 採取

(3) 8 月は 4kg 採取

b ガンマ線放出核種分析、ストロンチウム-90 分析

陸上環境試料の測定方法に同じ

(イ) 海水【調査地点：St. 1、St. 2、St. 3】

a 試料採取：表層の海水 41 L をポリエチレンびんに採水

b ガンマ線放出核種分析

(a) 試料の処理：りんモリブデン酸塩－二酸化マンガン法で得た沈殿を均一に混合し、
一定規格のプラスチック容器に固定

(b) 測定器：Ge半導体検出器・多重波高分析装置

c トリチウム分析

陸水の測定方法に同じ

(6) 気象観測

ア 風向・風速

【調査地点：放射線測定所(上司、盛郷、島測定所以外)及び環境放射能測定車の測定地点】

(ア) 放射線測定所：プロペラ式微風向風速計

(イ) 環境放射能測定車：プロペラ式微風向風速計

イ 気温【調査地点：放射線測定所(上司、盛郷、島測定所以外)】

白金抵抗温度計

ウ 湿度【調査地点：放射線測定所(上司、盛郷、島測定所以外)】

静電容器型湿度計

エ 日射量【調査地点：吉坂、老富測定所】

熱電堆式全天日射計

オ 放射収支量【調査地点：吉坂、老富測定所】

熱電堆式示差放射収支計

カ 大気安定度【調査地点：吉坂、老富測定所】

風速、日射量又は放射収支量から日本式パスキル安定度を算出

キ 雨雪量・感雨【調査地点：放射線測定所(上司、盛郷、島測定所以外)】

(ア) 雨雪量：ヒータ付転倒ます型雨量計

(イ) 感雨：電極面短絡電流方式感雨計

ク 積雪深【調査地点：大山、老富測定所】

レーザ反射方式積雪深計

5 報告様式

(1) 空間放射線空気吸収線量率及び浮遊じん中の放射能濃度の測定結果

ア 空間放射線空気吸収線量率
〇〇測定所

年 月	単位	〇〇/4	5		3	過去10年間の変動幅
最 大	nGy/h					
最 小						
平均 (M)						
標準偏差 (σ)						
M + 3 σ を超過した 時 間 数	h					
M + 3 σ を超過した 線 量 の 合 計	nGy					

イ 浮遊じん中の全 α 全 β 放射能測定結果
〇〇測定所

単位 : mBq/m³

年 月	〇〇/4	5		3	過去10年間の変動幅
最 大					
最 小					
平 均					
標準偏差					

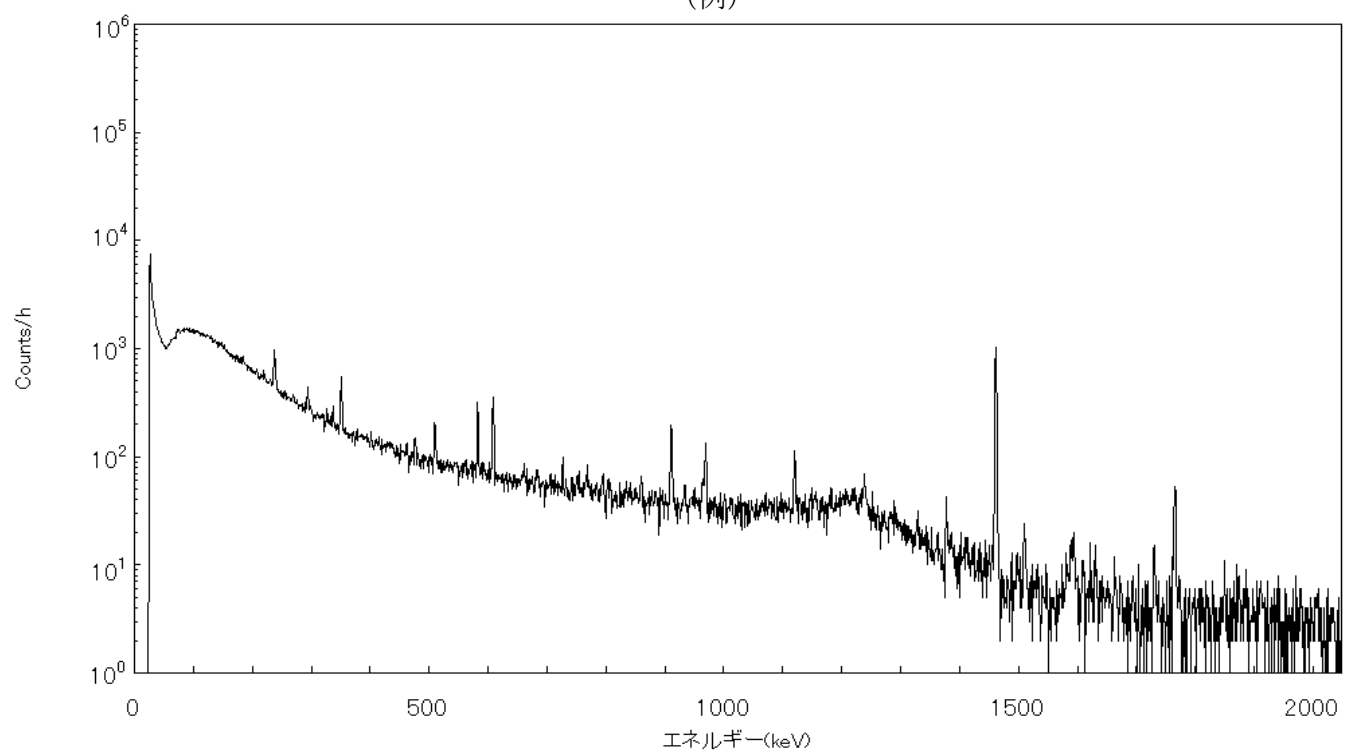
(2) 環境放射線測定車による空間放射線の空気吸収線量率及び気象の測定結果

ア 空間放射線空気吸収線量率、気象

項目 地点	年月日	測定時間	天候	気温	線量率 (nGy/h)			風向・風速 (m/s)	線量率の変動幅 過去10年間 (nGy/h)
				(℃)	最大	最小	平均		

イ 空間ガンマ線スペクトル

(例)



(3) 環境放射線調査車による空間放射線空気吸収線量率測定結果

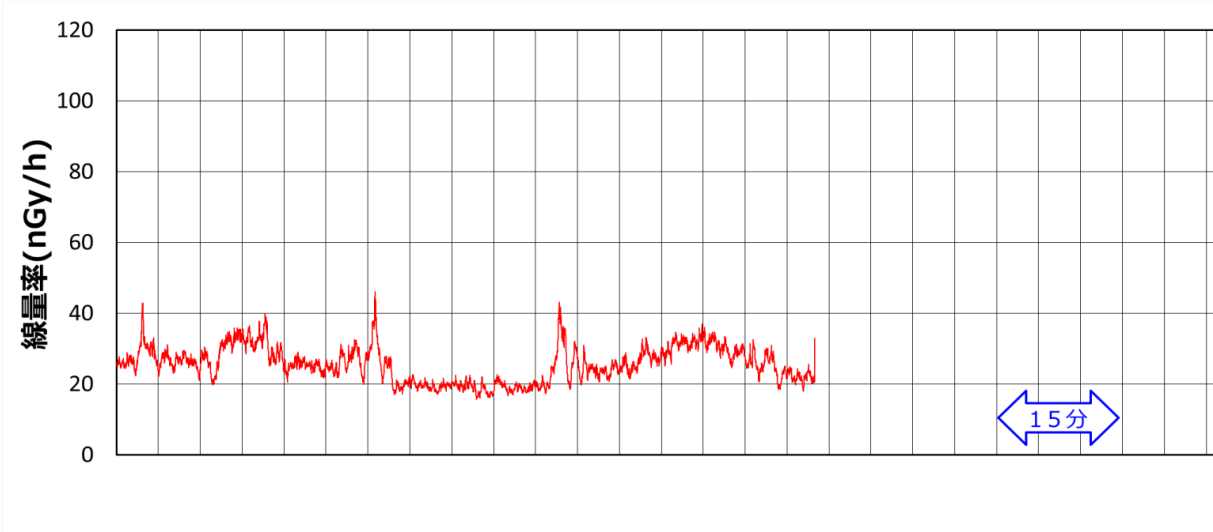
ア 定点観測

ル ー ト	地点		1	2	3	4	5	
	項目							
	時	刻						
	天	候						
	線 量 率 (nGy/h)							
	過去の変動幅※ (nGy/h)							

※令和6年度の環境放射線調査車更新以降の変動幅

イ 走行サーベイ

(例)



(4) ガンマ線放出核種分析結果

試料名	部位	採取地点	採取年月日	単位	検出された核種										
					Co -60	Cs -137	Mn -54	Zr -95	Ru -103	Ru -106	Ce -141	Ce -144	その他	Be -7	K -40

(5) 環境試料中のガス状ヨウ素測定結果・ストロンチウム-90 分析結果

試料名	部位	採取地点	採取年月日	単位	放射能濃度

(6) トリチウム測定結果
ア 陸水及び海水

試料名	部位	採取地点	採取年月日	時刻	トリチウム濃度 (Bq/L)	気温 (℃)	水温 (℃)
過去10年間の最大値							

6 調査実施機関

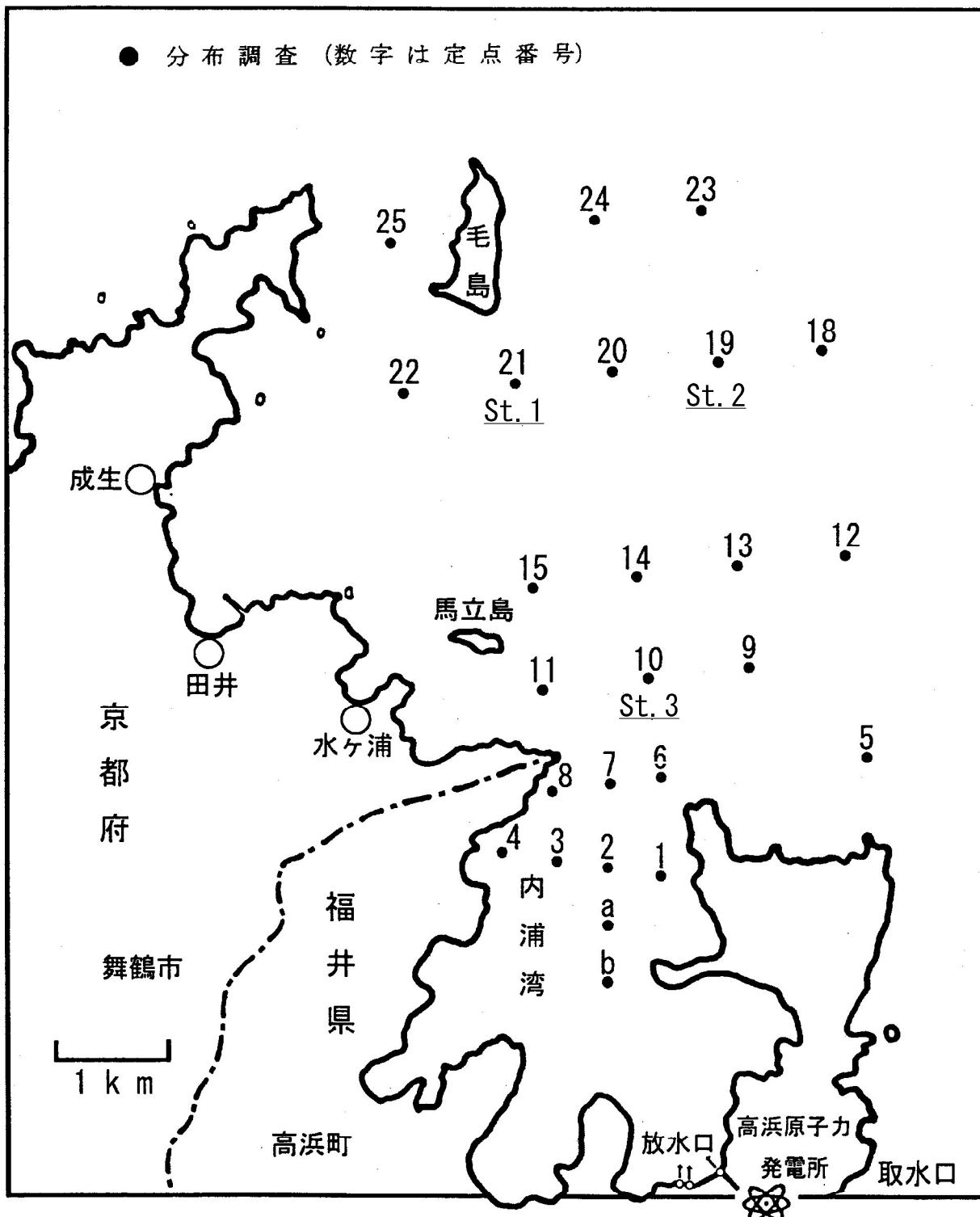
総合政策環境部環境管理課
保健環境研究所
南丹保健所
中丹西保健所
中丹東保健所
丹後保健所
農林水産部水産課
農林水産技術センター海洋センター

令和7年度 高浜発電所温排水影響調査計画

1 計画の概要

調査の種類	調査海域	調査項目	調査回数	調査時期	調査定点等	使用船舶	備考 (☒中記号)
分布調査	毛島・馬立島 内浦湾湾口部 周辺海域	水温 塩分 透明度 気象	6回	4月、6月 8月、10月 12月、2月	25定点 8層 (0m, 1m, 3m, 5m, 7.5m, 10m, 15m, 20m深)	平安丸 191 t	(●)

2 温排水影響調査地点図



高浜発電所及び大飯発電所に関する環境測定技術検討委員会要綱

制定	昭和 5 2 年	6 月	8 日
改正	昭和 6 2 年	4 月	1 7 日
改正	平成 2 年	6 月	1 5 日
改正	平成 4 年	4 月	1 7 日
改正	平成 6 年	6 月	1 日
改正	平成 7 年	4 月	1 日
改正	平成 1 0 年	9 月	1 日
改正	平成 1 4 年	1 0 月	2 3 日
改正	平成 1 7 年	4 月	1 日
改正	平成 2 0 年	4 月	1 日
改正	平成 2 1 年	4 月	1 日
改正	平成 2 1 年	7 月	2 日
改正	平成 2 4 年	4 月	2 4 日
改正	平成 2 5 年	1 月	1 5 日
改正	平成 2 7 年	4 月	1 日
改正	平成 3 1 年	4 月	1 日
改正	令和 5 年	4 月	1 日

(目的)

第 1 条 京都府の関係機関が実施する関西電力株式会社高浜発電所の周辺地域における環境放射線監視及び温排水影響調査並びに関西電力株式会社大飯発電所の周辺地域における環境放射線監視を技術的に検討するため、高浜発電所及び大飯発電所に関する環境測定技術検討委員会（以下「検討委員会」という。）を置く。

(組織)

第 2 条 検討委員会は、総合政策環境部長が依頼する学識経験を有する者並びに京都府保健環境研究所長及び京都府農林水産技術センター海洋センター所長の職にある者をもって構成する。

(任期)

第 3 条 委員の任期は、2 年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(事務分掌)

第 4 条 検討委員会は、第 1 条の目的を達成するため、次の事項についての検討を行うものとする。

(1) 関西電力株式会社高浜発電所関係

ア 環境放射線測定計画及び温排水影響調査計画に関すること。

イ 環境放射線測定結果及び温排水影響調査結果に関すること。

(2) 関西電力株式会社大飯発電所関係

ア 環境放射線測定計画に関すること。

イ 環境放射線測定結果に関すること。

(3) 前 2 号に掲げるもののほか環境放射線監視及び温排水影響調査の技術的
事項に関すること。

(委員長)

第 5 条 検討委員会に委員長を置き、委員長は、京都府保健環境研究所長の職に
ある者をもってあてる。

2 委員長は、検討委員会の議事を運営する。

3 委員長は、委員長が不在又は事故ある場合の職務代理者をあらかじめ指定
しておくものとする。

(会議の開催)

第 6 条 検討委員会は、総合政策環境部長が招集するものとする。

(会議の公開)

第 7 条 検討委員会の会議は公開とする。ただし、京都府情報公開条例（平成 13
年京都府条例第 1 号）第 6 条各号のいずれかに該当する情報について審議等
を行う場合は非公開とすることができる。

(意見・事情等の聴取)

第 8 条 検討委員会において、意見又は説明を聞く必要があると認めたときは、
関係者の出席を求めることができる。

(補則)

第 9 条 この要綱に定めるもののほか、会議の運営に関して必要な事項につい
ては、総合政策環境部長が別に定める。

附 則

この要綱は、昭和 62 年 4 月 17 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 2 年 6 月 15 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 4 年 4 月 17 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成6年6月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成7年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成10年9月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成14年10月23日から施行する。

附 則

この要綱は、平成17年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成21年7月2日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年4月24日から施行する。

附 則

この要綱は、平成25年1月15日から施行する。

附 則

この要綱は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成31年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和5年4月1日から施行する。

高 浜 発 電 所 概 要

発 電 所 名		関 西 電 力 株 式 会 社 高 浜 発 電 所			
設 置 場 所		福 井 県 大 飯 郡 高 浜 町 田 ノ 浦			
用 地 面 積		2, 350, 000m ²			
施 設 名		高 浜 1 号	高 浜 2 号	高 浜 3 号	高 浜 4 号
許 可 出 力 (kW)		826, 000	826, 000	870, 000	870, 000
原 子 炉	形 式	加 圧 水 型 軽 水 炉	加 圧 水 型 軽 水 炉	加 圧 水 型 軽 水 炉	加 圧 水 型 軽 水 炉
	核燃料の種類 〔初装荷炉心 平均濃縮度〕	低濃縮二酸化ウラン (235U=2. 9%)	低濃縮二酸化ウラン (235U=2. 9%)	低濃縮二酸化ウラン (235U=2. 6%)	低濃縮二酸化ウラン (235U=2. 6%)
	核燃料装荷量 (t)	約72	約72	約72	約72
	メ ー カ ー	ウエスチング ハ ウ ス 社	三 菱 重 工 業	三 菱 重 工 業	三 菱 重 工 業
蒸 気 発 生 器 蒸 気 発 生 量 (t/h)		約1, 600×3	約1, 600×3	約1, 740×3	約1, 740×3
タ ー ビ ン	出 力 (kW)	826, 000	826, 000	870, 000	870, 000
	メ ー カ ー	ウエスチング ハ ウ ス 社	三 菱 重 工 業	三 菱 重 工 業	三 菱 重 工 業
発 電 機	容 量 (kVA)	920, 000	920, 000	970, 000	970, 000
	メ ー カ ー	三 菱 電 機	三 菱 電 機	三 菱 電 機	三 菱 電 機
着 工 年 月 日		70. 4. 21	71. 2. 27	80. 11. 10	80. 11. 10
運 転 開 始 年 月 日		74. 11. 14	75. 11. 14	85. 11. 17	85. 6. 5

大 飯 発 電 所 概 要

発 電 所 名		関 西 電 力 株 式 会 社 高 浜 発 電 所			
設 置 場 所		福 井 県 大 飯 郡 お お い 町 大 島			
用 地 面 積		1, 860, 000m ²			
施 設 名		大 飯 1 号	大 飯 2 号	大 飯 3 号	大 飯 4 号
許 可 出 力 (kW)		1, 175, 000	1, 175, 000	1, 180, 000	1, 180, 000
原 子 炉	形 式	加 圧 水 型 軽 水 炉	加 圧 水 型 軽 水 炉	加 圧 水 型 軽 水 炉	加 圧 水 型 軽 水 炉
	核燃料の種類 〔初装荷炉心 平均濃縮度〕	低濃縮二酸化ウラン (235U=2. 6%)	低濃縮二酸化ウラン (235U=2. 6%)	低濃縮二酸化ウラン (235U=2. 6%)	低濃縮二酸化ウラン (235U=3. 2%)
	核燃料装荷量 (t)	約91	約91	約91	約91
	メ ー カ ー	ウ エ ス チ ン グ ハ ウ ス 社	ウ エ ス チ ン グ ハ ウ ス 社	三 菱 重 工 業	三 菱 重 工 業
蒸 気 発 生 器 蒸 気 発 生 量 (t/h)		約1, 700×4	約1, 700×4	約1, 690×4	約1, 690×4
ター ビ ン	出 力 (kW)	1, 175, 000	1, 175, 000	1, 180, 000	1, 180, 000
	メ ー カ ー	三 菱 重 工 業	三 菱 重 工 業	三 菱 重 工 業	三 菱 重 工 業
発 電 機	容 量 (kVA)	1, 300, 000	1, 300, 000	1, 300, 000	1, 300, 000
	メ ー カ ー	三 菱 電 機	三 菱 電 機	三 菱 電 機	三 菱 電 機
着 工 年 月 日		72. 10. 21	72. 11. 14	87. 3. 28	87. 3. 28
運 転 開 始 年 月 日		79. 3. 27	79. 12. 5	91. 12. 18	93. 2. 2